

ブラジリアの風

「神の近くにいることがしあわせなのです」

詩篇73:28

復活祭の朝に

頌主

ブラジルでの宣教生活も4年目に入り、12月には一時帰国の予定、すでに指折り数えてその日を待ちわびています。日本の皆様にあっては、いかがお過ごしでしょうか。日々の尊いお祈りとおささげものを心より感謝申し上げます。

3月27日の復活祭礼拝では、長男真理生（マリオ）を含む11名の青年がバプテスマの恵みにあずかりました。十代の青年たちを見ながら、自ずと「あなたの若い日にあなたの創造者を覚えよ」との御言葉が思い出され、13歳で洗礼を受けた自分の姿と重なりました。

長男（13歳）はキャンプを通して信仰決心したことをポルトガル語で証しし、将来は大好きなサッカーを通して教会に仕えていきたいようです。その賜物と人格がさらに練られ、教会や社会で用いられる器となっていくことを願ってやみません。

青年たち一人一人を愛し、洗礼にまで導いてくださった「トシ先生」（安井敏明牧師の通称）やブラジリア教会の仲間たちに感謝するばかりです。また、小さい頃から長男を知り、身近で愛を注いでくださった信仰の有志たちにも感謝いたします。

ブラジリア教会は、日本語学校やダンスの働きを通して教会に導かれる青年が増えています。青年が青年を呼ぶ好循環とともに、一人一人が御言葉を通して神に捉えられ、神に近づく者とされる恵みの循環がさらに増していくことを祈っています。

神の近くに留まり続けることの幸いを幼い時から味わい、老いてもなお主の恵みによって強められていく信仰者を、教会が育てていけたらどんなに幸いでしょうか。冒頭の御言葉を心に刻んで、主にある幸い、喜びをお伝えしていきたいです。在圭

2016.3.31 浜田献、陽子

お願い

今年4月より、日本同盟基督教団は国外宣教師「新支援体制」をスタートしました。これまでの「プール制」を残しつつ、新たに「宣教師指定献金制」を導入することになりました。

私たちの教団は、2034年までにアジア全域に宣教師を派遣

するというビジョンの実現に向けて、支援体制の改革に着手し今年には新たに3組の宣教師家族が派遣される予定です。

私たちは今年12月に一時帰国の予定もあり、私たちの「宣教師指定献金」予算は年200万円（月約17万円）。大きな信仰のチャレンジですが、同じ志をもってブラジル宣教を支援した

という方は是非おささげいただけたら感謝です。尚、今後は二か月ごとのニュースレター「ブラジリアの風」で献金者名を掲載させていただくことをご了承願います。

■献金先：郵便振替

00120-5-142886

日本同盟基督教団事務所

「浜田宣教師指定」と明記下さい。



ブラジル生活アレ・コレ

■世界は狭い！（ヤエさん、ヨシコさん）

先日体調不良で礼拝を休んでいた平松ヤエさんの自宅を訪問。統合失調症の娘さんとの生活に体力的な限界を感じつつも信仰をもって歩まれている。隣に住む妹ヨシコさんにも初めてお会いし会話。若い時に出稼ぎで愛知県の安城に8年滞在。何と私の生まれ故郷！世界はせまい！ヨシコさんも寝たきりのご長男さんを自宅で24時間介護。主の守りと祝福、そして救いを祈るばかりです。



■囲碁と俳句（木原さん）

ブラジルから1,000キロ離れたカンポグランジより木原さんが来られお交わり。16歳で親と共にブラジルに渡り、結婚後7人の子宝に。三人の娘さんはブラジル教会を支えるダンゴ三姉妹。今も現役でそば作りをする木原さんの趣味は囲碁と俳句。知識ゼロの私に囲碁の魅力とやり方をご教授下さる。俳句集に掲載された次の一句に感動。「寄せ書きに渡伯と書いて卒業す」

■妻（Yoko）のブラジル生活あれこれ 「フェスタ（パーティー）」

ブラジル人は明るくて笑顔がとても素敵。時間や枠に支配されない大らかさがあり豊かだな～と思うことがたくさんあります。私が楽しんでいるもののひとつが「お誕生日会」。老若男女を問わずお誕生日を盛大に祝う文化があり、家族や親しい友人を招いて食事でもてなし、ひたすらおしゃべりし、遊んで、長い時間を共に過ごしま

す。私にとっては、子供の友人家族、日本語学校の生徒のご家族、ご近所さんなどと知り合い、親しくなるチャンスでもあります。真夜中にまでおよぶこともあります。ブラジル人はとても元気で翌日はまた早くから仕事に出かけて行くのです！！ワイワイすることで力を得ているのでしょうね。

■子どもたちの今

真理生（13歳）学校のフットサルの選抜メンバーに選ばれ、練習と試合に燃えています。教会のダンスチームも自分のミッションになりつつあります！

湧希（10歳）4月12日で10歳に。お母さんはパステル（ブラジル風餃子）を作り、教会のチアたち（年上の姉妹）にポンジケーキ（チーズパン）やケーキを作ってもらい、教会でお祝いします。欲しいものはバルセロナのTシャツ。お祈りして待ちます。

聖也（6歳）1年生になりポルトガル語の文字を本格的に勉強中。先生から「こんな創造的な子どもは初めて！」とびっくりされるほど絵描きが大好きです。

翔（3歳）恥ずかしがりやの音楽好き。自分で作った「ドラム」で練習中。お父さんとプールに行くのも大好きです。

